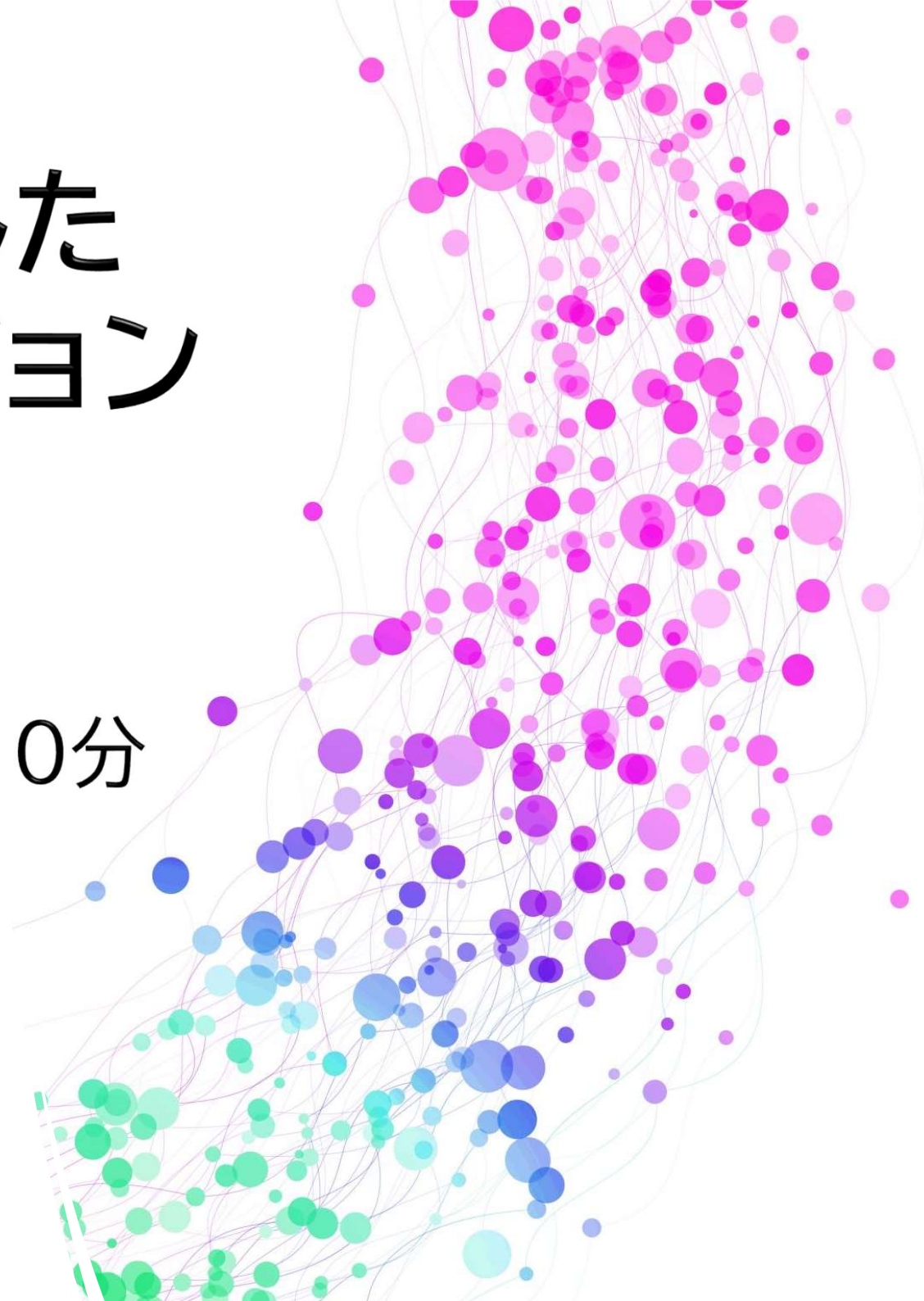


事例を活用した スーパービジョン

事例選定

11時25分～12時10分



更新研修2日目のポイント

○スーパービジョンの基本的理解(講義)

○グループワーク・事例を通じてSVを体験(演習)

○事例を通じて職員のへのSVを理解
技術の獲得等(演習)

○研修で得られた知識・技術を活用してサビ管・児発管としてスキルアップを図るグループワーク(演習)

演習の目的

○事例を通じて、支援のあり方、支援方針、支援の内容を検討し、優良な点や改善が必要な点について、グループワークで明確化することによってスキルアップを図る。

また事例について、スーパーバイズを体験する。

事例発表と事例選定の流れ

事例検討とスーパービジョンの解説(5分)



事例発表 1人5分×6名(30分)



事例選定(10分)



昼休憩(50分)

事例検討とスーパービジョンの違いとは？

事例検討	スーパービジョン
仕事上発生したケースや問題に関して、グループや個人で詳細に分析や探求をする手法である。	支援者が自身の活動を振り返り、プロのスキルや倫理観を向上させるためのサポートを提供する・話し合う方法である。
焦点はあくまで利用者	焦点はあくまで支援者

事前課題の事例発表

○事例提供者⇒5分

を順番で変わりながら進める。

○事例提供者は提出理由（支援者自身が困っていること）を中心に発表する。

※FTは進行とタイムキーパーを行う。



各グループ午後からの演習の
事例を選定

事前課題シート②(スーパービジョン)

提出日		年 月 日		受講番号	
対象者(仮名)				提出者名	
年齢		性別		障がい名	
家族構成(ジェノグラム) ※手書き可			エコマップ(対象者と家族や施設・病院等の社会資源との関係性)		
提出理由 (支援者自身が困っていること)					
本人の生活に対するイメージ			本人の言葉や行動		
経過と現状(概要)					
ストレングス (強み)	性格・人柄／個人的特性			才能・素質	
	環境のストレングス			興味・関心／向上心	

昼休憩

12 : 10 ~ 13 : 00まで

※決まった事例の内容を休憩中に読み込み、
質問を考えておいてください。

事例を活用した スーパービジョン 13時00分～14時10分



演習の目的

- (1)事例を通じて、支援のあり方、支援方針、支援の内容を検討し、優良な点や改善が必要な点について、グループワークで明確化することによってスキルアップを図る。
- (2)事例について、スーパーバイズを体験する。

スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)

事例を活用したスーパービジョン を体験する

参加者：バイザー

どうしたら
いいの？

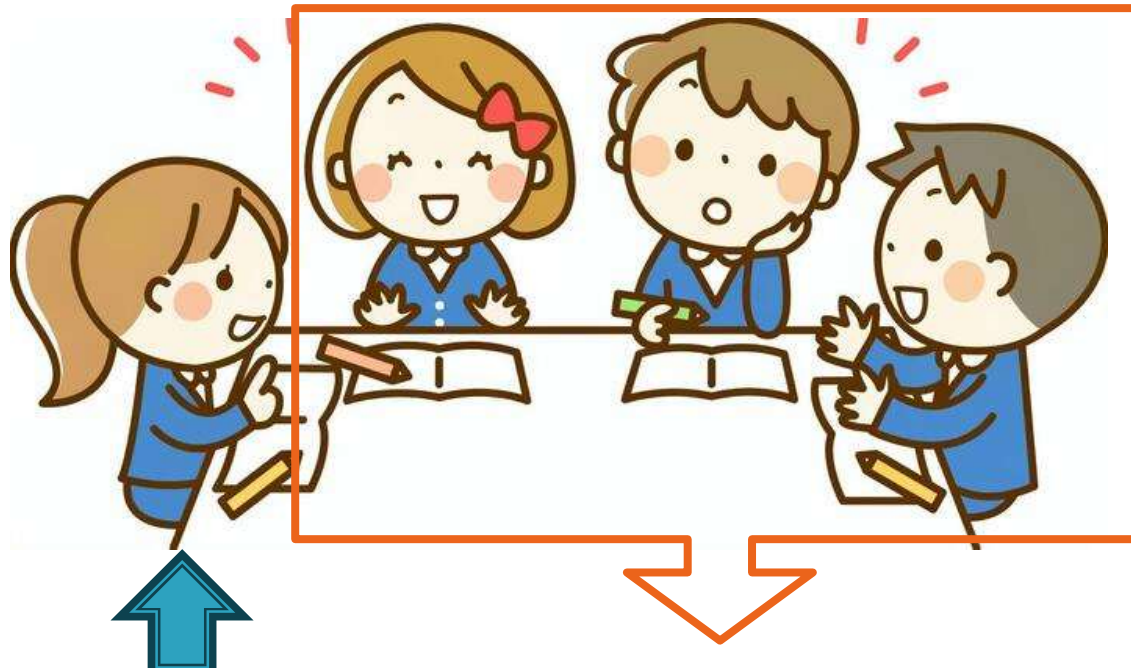
事例提供者：バイジー

FT：司会・進行



事例提供者へ 聞きたい情報を質問する

〇〇さんの「〇〇について」
教えてください？



FT：司会・進行



事例提供者：バイジー

参加者：バイザー

グループスーパービジョンの進め方

ステップ①

事例の提示と明確化

ステップ②

課題の整理

ステップ③

今後の方向性について検討する

ステップ①

事例の提示と明確化(10分)

- 1) 事例提供者は事例の提出理由を説明する。
- 2) 参加者が事例提供者へ聞きたい情報を質問する。

*一問一答でお願いします。

*聞くポイントは事例提供者に気づいて欲しいことを考えて質問しましょう。

注意※

参加者は、問題の指摘や責め立てる旨の提案や助言はしてはならない。

スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)

ステップ②

課題の整理(20分)

1) 付箋に課題とストレングスについて記入する(5分程度)

※付箋1枚につき、1つの意見を記入してください。

「ケース(事例)の課題」、「事例提供者(支援者)の課題」

「ストレングス」→全体(人物や環境など)でいい点を出し合う。

a)事例に関すること

b)環境に関すること

c)事例提供者に関すること

※ストレングスに関する質問など

2) 課題、ストレングスを整理する(15分程度)

付箋に書いたことを発表し、事例提供者が模造紙に貼る。

※貼る際は似ている項目などグループ分けをしながら、意見を整理する。

課題については、事例提供者が課題と思えば貼る。

事例の整理をする

気になるなあ、、、課題だなあ

〇〇なことは、強みだよね！



スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)

ステップ③

今後の方向性について検討(15分)

付箋にアイデアを記入する（3分程度）

※付箋1枚につき、1つの意見を記入してください。

- 1) 事例提供者助けるための意見やアイデアを出し合う。
参加者からの助言を出してもらう。
- 2) グループからのアイデアを明確にするために、事例提供者から質問をする。
〔例〕「～についてもっと詳しく教えてくださいか？」
- 3) 事例提供者が明日から取り組みたいベスト3！を発表する。
それを選んだ理由も合わせて。

1) 事例提供者を助けるための意見やアイデアを出し合う



2)事例提供者から、参考になる アイデアについて詳しく質問する

そのいいアイデア
「〇〇について、もっと詳
しく教えてください！！」



事例提供者：バイジー

スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)

演習後の振り返り(5分)

(研修ワークシートP.4)

1) 事例提供者と参加者はお互いに支え合えられたか？

2) 他者意見や考え方の違いはありましたか？

3) 演習の場面にどのような知識や技術が必要だったか？

4) 自分自身の得意不得意が見えてきたか？



グループディスカッション (10分)

それぞれの感じたことや思ったこと等の意見を述べる。気づきを得る。※事例提供者は最後に発表

スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)

スーパービジョンの流れ

ステップ①13:05～13:15 事例の提示と明確化(10分)



ステップ②13:15～13:35 課題の整理(20分)



ステップ③13:35～13:50 今後の方向性について検討(15分)



13:50～13:55 演習後の振り返り(5分)



13:55～14:05 グループディスカッション(10分)